

【障害福祉計画部分】 令和5年度における数値目標について

資料No.2-3

1 施設入所者の地域生活への移行 (計画書P70~72)

- 令和2年3月31日現在 施設入所者数 304人 (A)
- 令和5年3月31日現在 施設入所者数 (目標) 299人 (B)

◆ 【目標値】 施設入所者の削減数 5人

項目	実績値			目標値
	3年度	4年度	5年度	5年度
入所者数 (B)	300人	294人	—	299人
入所者減少数 (A) - (B)	4人	10人	—	5人
達成率	80.00%	200.00%	—	

【進捗状況】

・地域移行が可能な施設入所者は既に地域移行している。入所者の高齢化に伴い、入院、死亡等の理由による退所が増加傾向にある。

◆ 【目標値】 地域生活への移行者数 19人

項目	実績値			目標値
	3年度	4年度	5年度	5年度
年間の地域生活移行者数	4人	4人	—	—
地域生活移行者数の累計 (令和3年度~)	4人	8人	—	19人
達成率	21.05%	42.10%	—	

【進捗状況】

・地域移行が可能な施設入所者は既に地域移行しており、目標値に対して下回る見込みである。

2 福祉施設から一般就労への移行等 (計画書P73~77)

ア 福祉施設から一般就労への移行

- 平成31年4月1日から令和2年3月31日までの
年間一般就労移行者数 27人

◆ 【目標値】 令和5年度の年間一般就労移行者数 36人

項目	実績値			目標値
	3年度	4年度	5年度	5年度
年間の一般就労移行者数	41人	32人	—	36人
就労移行支援事業	24人	17人	—	20人
就労継続支援A型事業	11人	11人	—	4人
就労継続支援B型事業	6人	4人	—	12人
達成率	113.89%	88.88%	—	

【進捗状況】

・目標値を達成する見込みである。

イ 就労定着支援事業の利用者数

- 令和5年度において施設を退所し、一般就労する者のうち、
就労定着支援事業の利用要件を満たす者の数 18人

◆ 【目標値】 令和5年度の上記一般就労者における就労定着支援事業の利用者数 13人 (70%以上)

項目	実績値			目標値
	3年度	4年度	5年度	5年度
就労定着支援事業の利用者数	13人	13人	—	13人

【進捗状況】

・目標値を達成する見込みである。

ウ 就労定着率8割以上の就労定着支援事業所の割合

○ 令和5年度において就労定着支援のサービスを提供する事業所 8事業所

◆ 【目標値】上記のうち令和5年度の就労定着率が8割以上の事業所数 6事業所（75%以上）

項目	実績値			目標値
	3年度	4年度	5年度	5年度
就労定着率が8割以上の事業所数	5事業所	5事業所	—	6事業所

【進捗状況】

・市内にある全ての事業所の就労定着率が8割以上である。目標と比較し、事業所数が不足している。

エ 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

○ 令和5年度末時点での障害福祉サービス等に係る各種研修への市職員の参加人数

○ 令和5年度末時点での障害者自立支援審査支払等システムによる審査結果の事業所及び関係自治体との共有実施回数

◆ 【目標値】研修参加人数 2人/年、共有実施回数 1回/年

項目	実績値			目標値
	3年度	4年度	5年度	5年度
研修参加人数	4	4	—	2
共有回数	1	1	—	1

【進捗状況】

・目標を達成する見込みである。